

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	多施設共同 Helicobacter pylori 陰性胃癌の検討
研究期間	2020年11月5日 ～ 2022年10月31日
対象患者	Helicobacter pylori (H. pylori) 未感染で病理組織学的に胃癌（境界病変を含む）と診断されている患者さん
対象期間	2010年4月1日 ～ 2020年3月31日
研究機関の名称	別添のとおり
実施診療科	内視鏡科、消化器科、肝臓内科
研究責任者	宮岡 洋一
意義・目的	Helicobacter pylori (H. pylori) 未感染胃に発生した胃癌（H. pylori-negative gastric cancer: HPNGC）の臨床病理学的特徴について、内視鏡所見と病理組織学的特徴の検討を目的とします。
研究の方法 （試料・情報の利用 方法・他施設への提 供方法を含む）	電子カルテより、「利用・提供する情報の項目」を抽出し、エクセルファイルに入力します。 入力したファイルはセキュリティ設定した通信を用い、研究代表者へ送付します。 個人を特定する情報は含まれません。
利用・提供する試 料・情報の項目	試料：病理検体（プレパラート等） （当院より報告した内容を基に、研究代表者において追加検査が必要と判断した場合のみ病理検体を提供することがあります。） 情報： ＜臨床像＞年齢、性別、治療日、予後、飲酒歴、喫煙歴、癌の家族歴（癌腫）、BMI、内服薬、基礎疾患 ＜内視鏡像＞病変の個数、部位、大きさ、形態、UL（潰瘍）の有無、胃粘膜萎縮、背景粘膜のFGP（胃底腺ポリープ）併存、GERD、Barrett ＜病理所見＞ 腫瘍径、深達度、組織型、免疫組織学的検査の結果 等
試料・情報の 提供の有無	試料・情報の他施設への提供 <input checked="" type="checkbox"/> あり・なし （ありの場合、海外の施設への提供 <input checked="" type="checkbox"/> あり・ <input type="checkbox"/> なし）
個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。
結果の公表	国際学会、国内学会で発表し、英文誌に論文を投稿する予定です。
備考	

***** お問い合わせ先 *****

島根県立中央病院
内視鏡科 宮岡 洋一
電話：0853 - 22 - 5111

研究組織

研究代表者：

島根大学医学部附属病院 消化器内科 光学医療診療部 柴垣 広太郎

研究参加施設と研究責任者：

島根県立中央病院 内視鏡科 宮岡 洋一

浜田医療センター 消化器内科 高橋 祐典

松江赤十字病院 消化器内科 結城 崇史 (予定)

益田赤十字病院 消化器内科 古田晃一朗 (予定)

出雲市立総合医療センター 消化器内科 福庭 暢彦 (予定)

大田市立病院 消化器内科 石田 周幸 (予定)

松江生協病院 消化器内科 川島 耕作 (予定)